21世紀における国民健康づくり運動　健康日本21（第二次）

歯・口腔の健康に関する目標

項　目	現　状	目標（2022年度）
歯の喪失防止		
80歳で20歯以上の自分の歯を有する者の増加	51.2%（2016年）	↑60%
乳幼児・学齢期のう蝕のない者の増加		
3歳児でう蝕がない者の割合が80%以上である都道府県の増加	26都道府県 12.8%（2015年）	8倍を目標 ↑100%（47都道府県）
12歳児の1人平均う歯数が1.0歯未満である都道府県の増加	28都道府県 14.9%（2016年）	7倍を目標 ↑100%（47都道府県）
歯周病を有する者の割合の減少		
20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少	27.1%（2014年）	↓25%
40歳代における進行した歯肉炎を有する者の減少	44.7%（2016年）	↓25%
60歳代における進行した歯肉炎を有する者の減少	62.0%（2016年）	↓45%
口腔機能の維持・向上		
60歳代における咀嚼良好者の増加	72.6%（2015年）	↑80%

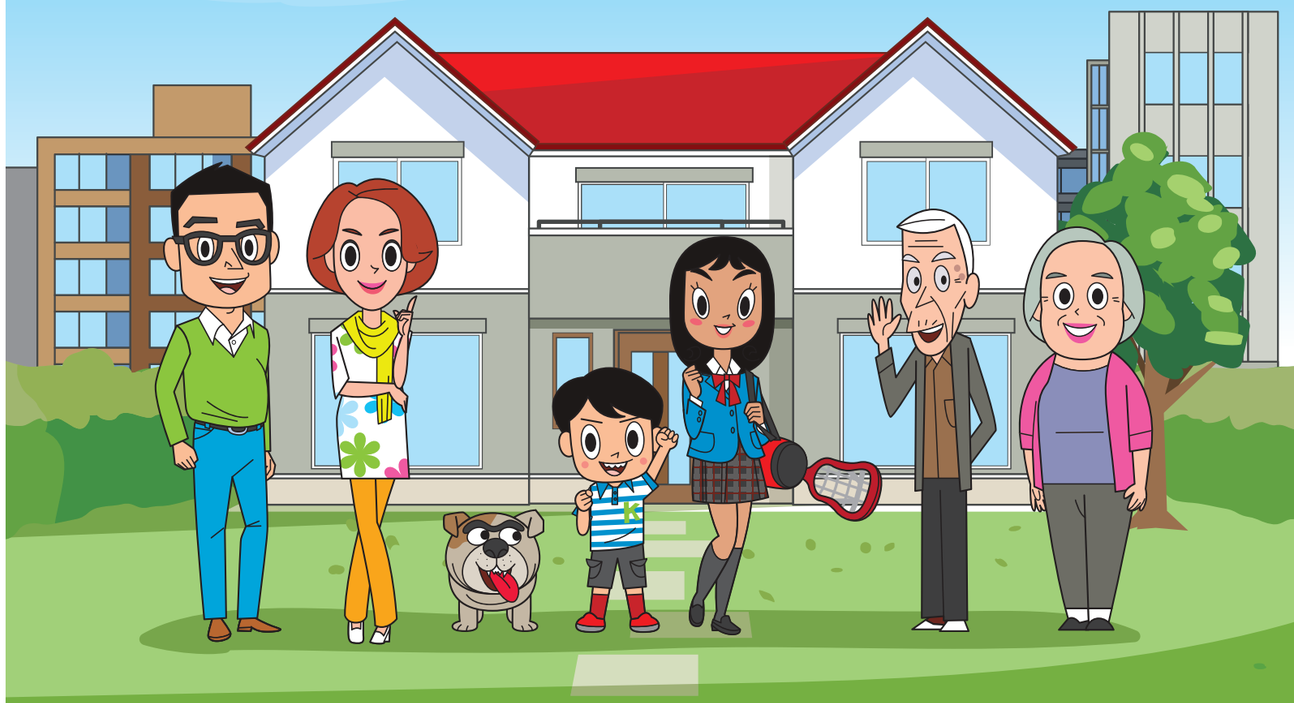
賛助会員を募集しています

～どなたでも入会できます～

歯科医師、歯科衛生士に限らず、どなたでも入会できます。
所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、当財団事務局までお申込みください。

8020推進財団

公益財団法人 8020推進財団のご案内



8020推進財団は、厚生大臣（現厚生労働大臣）の許可を得て平成12年12月1日に設立されました。
国民の積極的な健康づくりに寄与することを目的に、80歳になっても自分の歯を20本以上保とうという運動「8020（ハチマルニイマル）運動」を推進していくために活動しています。
8020推進財団では、8020運動の趣旨にご賛同いただける賛助会員を募集しています。
どなたでも入会できますので、多くの皆さまのご入会を心よりお待ちしています。

公益財団法人8020推進財団

〒102-0073　東京都千代田区九段北4丁目1番20号　歯科医師会館内
TEL　03（3512）8020　FAX　03（3511）7088
URL　http://www.8020zaidan.or.jp/

©公益財団法人8020推進財団

お口のケアは、全身の健康維持へのファーストステップ

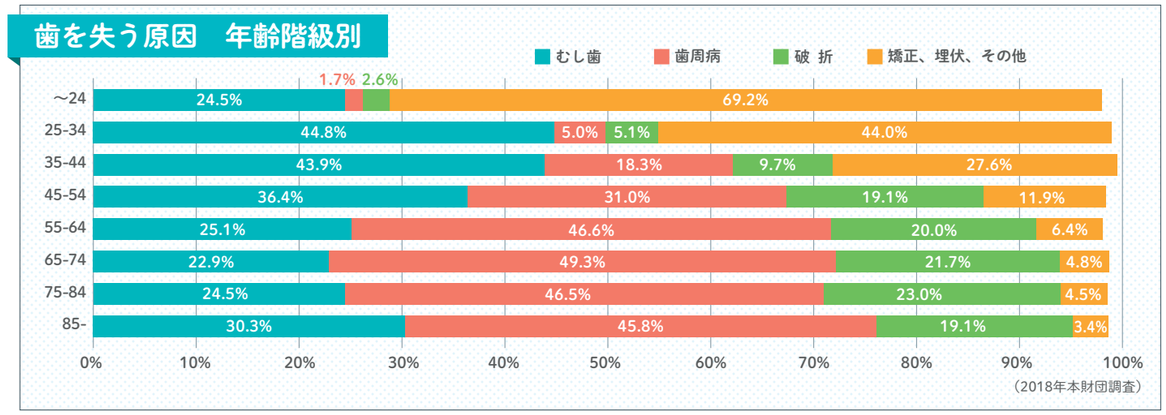
健康長寿への関心が高まる今、お口のケアの大切さを、もっと広く知っていただくための活動を行っています。

8020の達成を目指して

8020 推進財団では、80 歳になっても自分の歯を20本以上保とうという「8020運動」を通じ、自分の歯で噛むことが生命の根源の力、生きる力に直結していることを、多くのみなさまに知っていただくために活動しています。

ただ長生きするだけでなく、健康で満足度の高い人生を送っていただくために、「食べる」という生命維持の基本的な行為に直結している〈歯と口腔衛生の大切さ〉を、さまざまな媒体を活用し、情報を提供しています。

また、エビデンスに基づいた情報を提供するために必要な調査・研究も行っています。



公益財団法人 8020推進財団の主な推進事業

普及・啓発事業

- 会誌（年 1 回発行）
- 啓発小冊子
- 学術集会「フォーラム 8020」の開催
- 8020 運動ポスター公募
- 会員レター
- HP からの情報発信

調査・研究事業

8020 運動に関する研究を推進するため、研究課題を公募等により選定し、助成を行うとともに、財団においても直接調査・研究を実施しています。

歯科保健事業助成

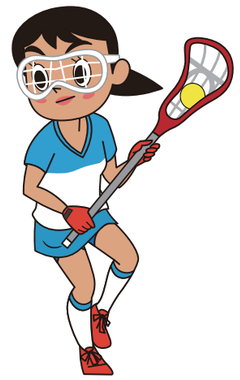
都道府県歯科医師会・郡市区歯科医師会など関係機関が各地域で実施している歯科保健活動事業に対して、8020運動の普及啓発と歯科保健意識の向上のための、助成交付を行っています。

報告会・発表会等の実施

歯科保健事業報告会・公募研究発表会を実施し、8020 運動に深く関わる歯科医師、歯科保健関係者、行政関係者、教育関係者、一般の方々の参加を求め、講演や話題性に富んだディスカッションを行っています。

情報提供

ホームページを通して、歯科関係者をはじめ、一般の方々にも 8020 運動や歯科に関する最新情報、トピックスについて各種報告書をデータベースとして提供しています。



賛助会員へのサービス

1. 小冊子・パンフレット等の配布
2. 会誌の配布
3. 8020 データ、調査研究等の情報提供
4. その他、本財団が行う諸事業の利用